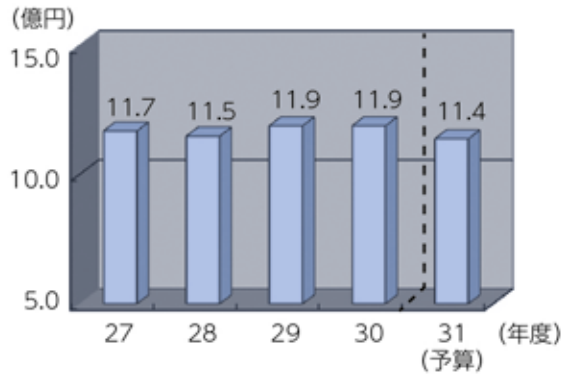


主な経費などの推移 (29年度までは決算額、30年度は3月補正後予算額、31年度は当初予算額)

人件費の推移

(単位：億円)

年度	27	28	29	30	31
人件費の推移	11.7	11.5	11.9	11.9	11.4

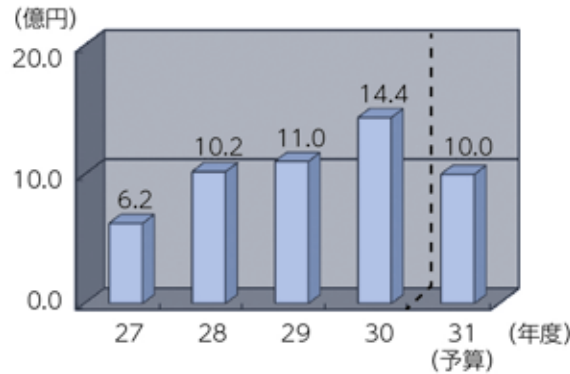


人件費の主な減少要因は、平成30年度の退職手当負担金の減額です。

建設事業費の推移

(単位：億円)

年度	27	28	29	30	31
建設事業費の推移	6.2	10.2	11.0	14.4	10.0



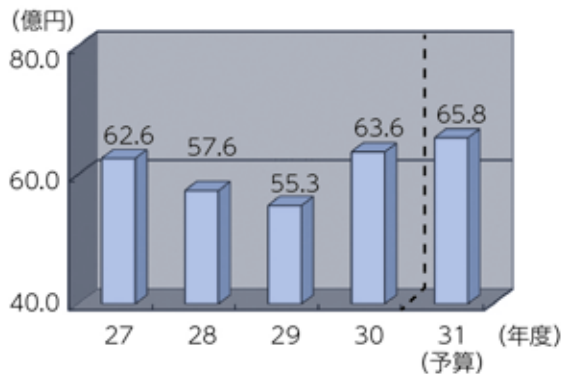
建設事業費の主な減少要因は、庁舎改修の一部完了、溝口保育所長寿化等改修工事、ふたば保育所増改築等工事、給食センター改修工事などの終了による減額です。

合併以降、学校施設から始まった公共施設の耐震化・長寿化等改修や町道改良などのインフラ整備のピークが過ぎ、建設事業費は減少傾向となりましたが、引き続き国・県支出金や財政上有利な地方債を財源とし事業実施するよう予算計上しています。

地方債(借金)残高の推移

(単位：億円)

年度	27	28	29	30	31
地方債(借金)残高の推移	62.6	57.6	55.3	63.6	65.8



これまで財政健全化に向け、借入額が返済額を上回らないよう予算編成に取り組んできました。

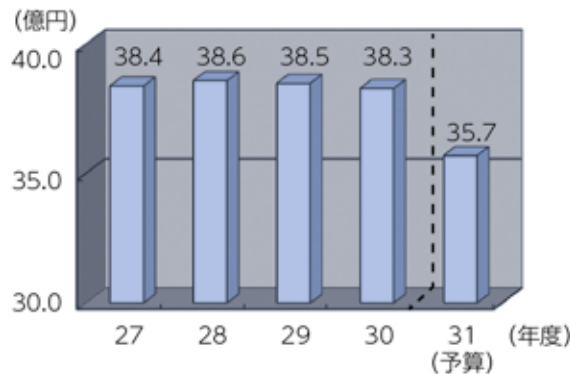
合併以降取り組んできたインフラ整備のピークが過ぎたことから、今年度の建設事業費は大幅に減少し、その財源となる地方債の借入れも11億3,200万円と前年度よりも6億円以上の減額となりました。

ただ、借入れの返済が終了したことにより、返済額(元金)は9億3,900万円と前年度よりも1億3,100万円の減少となり、結果として前年度に引き続き借入額が返済額を上回る予算となったものの、建設事業の減少により、数年後にはこの状態は解消される見込みとなっています。

基金(貯金)残高の推移

(単位：億円)

年度	27	28	29	30	31
基金(貯金)残高の推移	38.4	38.6	38.5	38.3	35.7



基金残高減少の要因としては、本庁舎等大規模改修事業(継続費部分)を始めとした公共施設の長寿化工事の実施や、地方交付税の減少による財源不足に対応するための財政調整基金や公共施設等整備基金等の取崩しが挙げられます。

平成31年度当初予算のあらまし

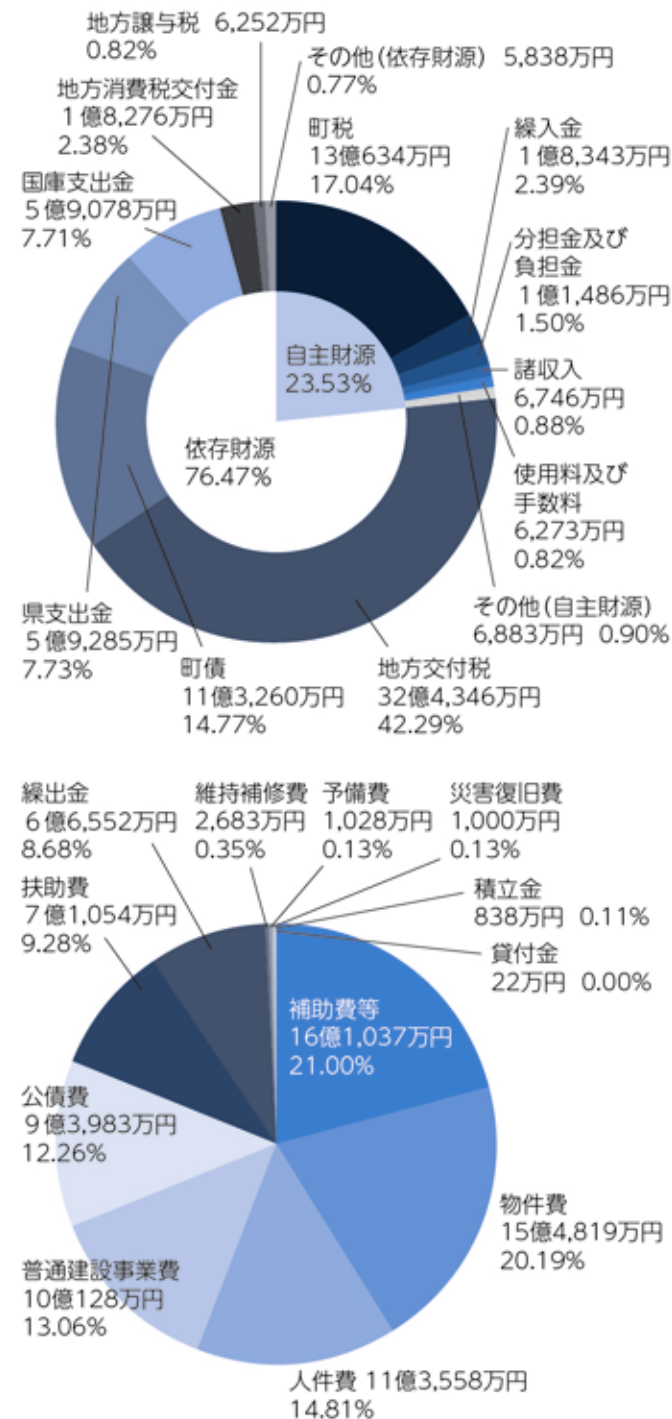
平成31年度の伯耆町一般会計及び特別会計の当初予算の概要をお知らせします。

1. 一般会計

《当初予算額》

平成31年度 76億6,700万円
平成30年度 85億6,500万円

比較 △8億9,800万円
(10.48%減)



歳入(収入) 合計76億6,700万円

主な特徴

増えたもの ※対前年度予算比

●家屋の新築件数増及び平成30年度の評価替えの影響が想定よりも少ないことにより、**固定資産税**を2,350万円増額しました。

減ったもの ※対前年度予算比

●町債の償還が終了したことや、インフラ整備の減少に伴う町債借入額の減少により普通交付税に加算される公債費の額が減少したため、**地方交付税**を6,378万円減額しました。

●インフラ整備等の減少により、各種事業の財源としていた財政調整基金や公共施設等整備基金からの**繰入金**を1億8,320万円減額しました。

●給食センター改修工事、南部町・伯耆町清掃施設管理組合クリーンセンター基幹改良工事(負担金)、保育所施設改修等工事の完了に伴う借入額の減少により、**町債**を6億3,140万円減額しました。

歳出(支出) 合計76億6,700万円

主な特徴

増えたもの ※対前年度予算比

●企業誘致に係る農業集落排水施設の整備をはじめとした各特別会計への繰出し実施に伴い、**繰入金**を4,087万円増額しました。

●野球場本部修繕の実施等に伴い、**維持補修費**を500万円増額しました。

減ったもの ※対前年度予算比

●退職者数の減少に伴う職員退職手当負担金の減少等により、**人件費**を7,477万円減額しました。

●役場本庁舎、保育所、給食センターの大規模改修等インフラ整備の減少により、**普通建設事業費**を5億2,575万円減額しました。

●南部町・伯耆町清掃施設管理組合クリーンセンター基幹改良工事にかかる負担金等の減少に伴い、**補助費等**を1億7,892万円減額しました。

●大口の町債の償還が終了したことにより、**公債費**を1億2,941万円減額しました。

【町単独補助事業】各集落から要望がありました町単独補助事業については、全て計上しました。

要望件数 (補助金額合計)	要望事業：件数（補助金額）
88件 (1,931万円)	○公共施設整備（公民館整備等）：11件（304万円） ○土地改良事業（農道、かんがい）：15件（879万円） ○除雪機購入：2件（13万円） ○町道管理（清掃ボランティア）：28件（147万円） ○消防施設整備：22件（247万円） ○道路改良：2件（265万円） ○ごみ集積所整備：1件（54万円） ○LED街灯整備：7件（22万円）

2. 平成31年度 特別会計予算

国民健康保険事業や上下水道事業など、町が特定の事業を行う場合などに、一般会計とは区別して経理するために設けている会計です。

平成30年度当初予算と比べて予算額が大きく変動した特別会計は、農業集落排水事業特別会計が企業誘致に係る農業集落排水施設の整備等により1億1,977万円の増額、公共下水道事業特別会計が施設長寿命化工事の終了等により1億2,159万円の減額となりました。

(単位：万円、%)

会計名	31年度 (A)	30年度 (B)	差引 (A) - (B)	対前年比 (A) / (B)
伯耆町町営公園墓地事業特別会計	787	808	△ 21	97.40
伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計	21	26	△ 5	80.77
伯耆町地域交通特別会計	12,591	13,750	△ 1,159	91.57
伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計	1,021	1,032	△ 11	98.93
伯耆町国民健康保険特別会計	142,847	142,880	△ 33	99.98
伯耆町後期高齢者医療特別会計	13,486	13,781	△ 295	97.86
伯耆町農業集落排水事業特別会計	36,860	24,883	11,977	148.13
伯耆町小規模集合排水事業特別会計	5,745	5,634	111	101.97
伯耆町公共下水道事業特別会計	18,082	30,241	△ 12,159	59.79
伯耆町浄化槽整備事業特別会計	2,624	2,205	419	119.00
伯耆町索道事業特別会計	2,202	2,240	△ 38	98.30
合 計	236,266	237,480	△ 1,214	99.49

(単位：万円、%)

伯耆町水道事業会計（企業会計）	31年度 (A)	30年度 (B)	差引 (A) - (B)	対前年比 (A) / (B)
収益的収入	24,234	24,190	44	100.18
収益的支出	28,478	27,620	858	103.11
資本的収入	36,721	36,391	330	100.91
資本的支出	41,974	41,440	534	101.29

主な事業 当初予算に盛り込まれた主な事業を紹介します。

費目	事業名【区分】	予算額(万円)	事業内容等
総務費	庁舎改修事業【継続】	5,410	平成30年度からの継続事業として、本年度は空調設備改修工事、電気工事、外構工事、改善センターの足場解体等、内装工事（1階印刷室等）を実施する。
	溝口分庁舎等改修事業【継続】	1億1,812	溝口分庁舎の長寿命化、省エネ化、防災対策のため、改修工事を実施する。
	企業誘致推進事業【一部新規】	1,578	鳥取県及び西部地域振興協議会と連携して積極的な誘致活動を行うことにより、県内外の企業に町内企業分譲地への誘致を促進する。また、大山ハム株式会社新工場の進出に伴い、雨水排水施設の改修工事を行う。
	ワーキングコミュニティスペース (WCS) 事業【継続】	9,007	溝口分庁舎の空きフロアを活用して高齢者等が集い、軽作業を行うワーキングコミュニティスペースを開設するための改修工事を実施する。
民生費	乳児家庭保育支援事業【継続】	1,520	家庭で0歳児を保育する保護者に対し、給付金を支給する。
	あさひ保育所長寿命化改修事業【新規】	651	老朽化が進むあさひ保育所について、不具合箇所等の修繕に加え、建物の機能や性能を向上させる改修を行い、施設の長寿命化を図る。平成31年度は設計のみとし、改修工事は翌年度の実施とする。
	保育所修繕事業（二部保育所以上児トイレ改修工事）【新規】	89	二部保育所の以上児用トイレに設置されている便器に老朽化がみられるため、それを取り替えるための工事を実施する。
衛生費	清掃センター管理事業【継続】	1,437	平成30年度に実施した施設内のダイオキシン類調査の結果をもとに、解体に向けた設計仕様書を作成する。また、敷地内不用設備の撤去・清掃等を行う。
	上水道事業会計繰出金【継続】	2億3,825	上水道事業会計が実施する老朽管の更新、送配水路施設整備、企業誘致施設整備などに要する経費の一部を支援する。
農林水産業費	有害鳥獣駆除事業【継続】	1,264	イノシシ等の被害防止のため、集落等が自衛手段として行う進入防止柵設置に対する経費の補助や、対象鳥獣の駆除捕獲により被害の軽減を図る。
	大山望管理事業【拡充】	2,072	ふれあい交流ターミナルの管理・運営を行う。また、安全で質の高い町内産和牛等町内産品の更なる販売促進を目的に、精肉加工室の拡張及び店内改装工事等を行う。
	大山ガーデンプレイス管理事業【拡充】	1,696	大山ガーデンプレイスの管理・運営を行う。また、来客者の利便性向上や快適性の向上を目的として、トイレ改修工事、空調機器更新等を行う。
商工費	観光地魅力づくり整備事業【継続】	115	伯耆町の観光地としての魅力をさらに配信していく取組み、魅力向上に繋がる環境整備を継続して行う。また、「観光資源魅力づくり支援補助金」を新設し、新たな観光資源の開発に対し補助金を交付する。
土木費	町道改良事業	1億1,100	町道改良工事に係る設計費、用地取得費、工事費など。 【路線名】町道龍原橋原線、町道根雨原大坂線、町道岸本大原線、町道溝口中央線、町道駅前河岡線
	挟あい道路等改良事業【継続】	3,800	集落内にある緊急車両の進入が困難な幅の狭い道路を改良し、交通の利便性を向上させる。 【路線名】町道上細見1号線、町道久古5号線
	道路老朽化対策事業【継続】	1,500	道路の老朽化対策として、舗装の打ち替えを行い、道路の長寿命化を図る。
	道路除雪車両購入事業【新規】	1,755	除雪作業の円滑化を図るため、新たに除雪車両（2tダンプ）及び凍結防止剤散布機を購入する。
消防費	耐震性貯水槽整備事業【継続】	2,439	消防水利の乏しい地域に耐震性貯水槽を設置することで、火災時の水利を確保する。設置箇所は西部広域消防の調査をもとに決定する。 ・平成31年度設置箇所 … 岸本保健福祉センター、上の名
	防災行政無線更新事業【新規】	835	防災行政無線のうち消防団が主に使用する移動系無線機について、デジタル方式への変更が必要となっていることから、無線機器をアナログ方式からデジタル方式へ更新する。
教育費	学校施設整備事業【新規】	4,662	八郷小学校屋内運動場の雨漏り、断熱、結露対策をはじめとした長寿命化のための改修工事を実施する。
	少人数学級実施事業【継続】	1,000	児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導や安定した学校生活を確保するため、教員配置のための協力を計上する。
	青雲寮長寿命化及び複合化改修事業【新規】	200	青雲寮の長寿命化と複合的な利用（すこやか村の代替施設、溝口中学校調理室等）に向けた施設改修を行うため、その検討及び設計を行う。
	写真美術館改修事業【継続】	3,846	展示室等照明のLED化、来館者用トイレの洋式化、玄関自動ドアの改修工事等を行い、来館者の利便性向上や作品展示環境の向上を図る。
	総合公園管理事業（野球場管理費）【継続】	5,541	老朽化が進む野球場本部席について、分電盤漏水対策、トップライト撤去、空調修繕など改修を行い、施設利用者の快適性向上を図る。